

第4章 牛久市における国土強靱化の推進方針

リスクシナリオに基づく脆弱性評価の結果を踏まえ、設定した施策分野ごとに必要となる具体的な取組を検討し、推進方針を定めました。

1. 個別施策分野の推進方針

(1) 行政機能

<行政機能>

1) 防災拠点機能の確保 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-4、3-1、4-1、7-1

- ・災害時に防災関連設備などの不具合が生じぬよう、防災関連施設等の維持・管理を進め、災害時に適切かつ迅速な対応につなげる。
- ・災害時の防災拠点機能の強化のため、庁舎の在り方の検討を進める。
- ・牛久市保健センターは災害対策本部が設置される施設であるため、本部機能の維持を確保する。
- ・災害時に、避難、給食給水、物資集積などの応急対策活動の基地となるため、公園の改築・更新を進めるとともに、必要に応じて新たな公園の整備を行う。

<主な取組>

- ・災害に備える施設設備の維持管理【防災課】
- ・防災拠点としての庁舎の在り方の検討【管財課】
- ・都市公園や一般公園の安全な管理【都市計画課】

2) 業務継続体制の整備 リスクシナリオ 3-1

- ・災害時に市職員が迅速かつ適切に対応できるようにするため、平時における防災体制及び緊急時の災害対応力の強化を推進する。
- ・大規模災害時においても適切に行政サービスを継続できるよう BCP（事業継続計画）を整備する。

<主な取組>

- ・危機管理体制の整備【防災課】

3) 物資、資機材等の管理、調整 リスクシナリオ 1-1、1-4、2-1、2-2、2-3、4-1、5-2、6-1、6-2、6-3、7-1

- ・防災資機材及び非常食等の備蓄品の適切な維持・管理を図り、必要に応じて購入や備蓄数量等の調整に努める。

<主な取組>

- ・防災資機材や備蓄品の購入及び管理【防災課】

4) 広域連携体制の整備 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-3、2-1、2-2、2-3、2-4、3-1、5-2、6-1、6-2、6-3、6-4、7-1、8-1、8-2、8-4

- ・消防力の強化及び消防体制の基盤強化を図るため、広域行政への参画を推進し、合理的な事業の運営を進める。
- ・大規模災害時の情報収集や物品搬送、洪水被害の防止のため、広域防災事業の運営への参加を推進する。
- ・長期間に渡り機能が停止しないようにするため、広域化・共同化に向けて近隣市町村と連携した施設管理を進める。
- ・速やかな復旧・復興を進めるため、迅速な災害廃棄物（一般廃棄物）の収集・運搬を広域的に実施できる体制構築を推進する。
- ・大規模火災へ対応するため、二次災害防止対策を進める。

＜主な取組＞

- ・稲敷地方広域市町村圏事務組合における広域行政への参画と連携【政策企画課】【防災課】
- ・広域防災事業の運営への参加【防災課】
- ・汚水処理事業広域化・共同化の検討【下水道課】
- ・災害廃棄物処理の広域化・共同化の検討【廃棄物対策課】

5) 防災計画の充実 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、2-2、2-3、2-4、3-1、4-1、5-2、6-1、6-2、6-3、6-4、7-1、8-1、8-2、8-3、8-4

- ・将来的に発生する災害に対して適切な対応がとれるようにするため、過去の災害時の経験と教訓を活かし、地域防災計画の見直しを推進する。

＜主な取組＞

- ・地域防災計画の見直し【防災課】

6) 災害廃棄物の処理体制の整備 リスクシナリオ 8-1

- ・速やかな復旧・復興を進めるため、災害廃棄物（一般廃棄物）の適切な収集・運搬及び処理を進める。
- ・大量に発生する災害廃棄物を一時的に集積する仮置場の設置を進める。
- ・迅速な廃棄物処理を行うため、クリーンセンター機能の維持に努める。

＜主な取組＞

- ・廃棄物の収集運搬及び処理【廃棄物対策課】

7) 避難生活の居住環境の確保 リスクシナリオ 1-1、2-4、6-1、6-2

- ・ 第二次避難場所における空調施設の整備について検討する。
- ・ トイレトレーナーの確保等について検討する。
- ・ モバイルバッテリーやポータブル電源等の非常用電源の備品確保について検討する。
- ・ 継続的な給水活動体制の維持に努める。
- ・ 一次避難場所における災害用井戸の維持管理に努める。
- ・ マンホールトイレ設置可能なマンホールの整備を進める。

<主な取組>

- ・ 防災資器材や備蓄品の購入及び管理【防災課】

<消防>

1) 消防等の防災拠点機能の確保 リスクシナリオ 1-1、7-1

- ・ 近年、多発している災害等に対して迅速かつ的確に対応するため、常備消防の強化を進める。

<主な取組>

- ・ 老朽化している牛久消防署の建替えの検討【防災課】

2) 消防防災力の強化 1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、2-2、2-3、4-1、5-2、6-1、6-2、6-3、7-1、8-2、8-3

- ・ 既存の消防団員の維持及び新規団員の確保に努めつつ、消防団の運営を推進し、地域の防災力の維持・向上を図る。
- ・ 緊急時の迅速な対応を可能とするため、日常的なメンテナンスなどにより、消防車の適切な維持・管理を進める。
- ・ 全ての消防車の安全な運行と緊急時の迅速な対応を可能とするため、老朽化した消防車両の計画的な更新を推進する。
- ・ 市内全域の火災に対応できるようにするため、計画的な消防水利の新設等を進める。
- ・ 消防活動を円滑に行うため、老朽化が進んでいる消防水利や消防団施設の維持管理を進める。
- ・ 災害発生時に被害を最小限に抑えるため、効率よく防災活動を行うことができる組織・体制の構築を進める。
- ・ 初期消火の大切さについて市民に広く周知し、市民レベルでの迅速な対応がとれるよう技術・意識の向上を図る。

<主な取組>

- ・ 消防団の運営【防災課】
- ・ 消防車の管理【防災課】
- ・ 消防車の更新【防災課】
- ・ 消防水利の新設【防災課】
- ・ 消防水利や消防団施設の維持管理【防災課】
- ・ 初期消火の大切さについての啓発活動の継続実施【防災課】

<防災教育>

1) 防災教育・防災訓練の充実 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-3、1-4、3-1、4-1、7-1

- ・身を守る行動の取り方等について、学校や職場、地域の自治組織を通じ、継続的に防災訓練や防災教育等を推進する。
- ・実践的な避難訓練や避難所設営体験等の実施等、学校における防災教育の充実・強化を図る。
- ・防災訓練から得られた問題点や教訓等が十分に整理・共有して地域の実情に即した防災訓練を実施する。

<主な取組>

- ・行政区単位の防災訓練の支援【防災課】
- ・総合防災訓練の実施【防災課】
- ・総合的な学習の時間等を活用した防災教育の実施【教育支援課】

(2) 住宅/都市/住環境/交通

<住宅/都市/住環境>

1) 住宅、建築物等の耐震化等と老朽、空家等対策 リスクシナリオ 1-1、7-1、8-1

- ・災害時における建物倒壊による被害、交通麻痺を防ぐため、一般住宅、店舗、事業所などすべての建物において、耐震診断の実施を推進する。
- ・住宅・建築物安全ストック形成事業を活用して、旧耐震基準の木造住宅については、耐震診断の実施に対する補助を推進し、耐震化率の向上を図る。
- ・災害時における居住者の安全を確保するため、老朽化が進んでいる市営住宅の建替え、耐震化を進める。
- ・「牛久市空家等対策計画」に基づき、空家・空地バンク等の活用促進、空家等所有者等への意識啓発や指導等による空家等の発生予防・抑制及び管理不全な空家等の解消に向けた取組を、国の支援策（空き家対策総合支援事業等）の活用を検討しながら推進し、災害時の被害や避難活動への影響が生じぬよう努める。
- ・災害時における木造市営住宅倒壊や空家等の倒壊による避難の妨げ、延焼などの防止に努める。

<主な取組>

- ・木造住宅の耐震化支援【建築住宅課】
- ・市営住宅を建設【建築住宅課】
- ・未使用の木造市営住宅の解体撤去【建築住宅課】
- ・空家等の適正管理及び活用促進の推進【空家対策課】

2) 上下水道施設等の耐震化及び整備 リスクシナリオ 6-3

- ・ 汚水処理施設等が地震等により機能停止に陥らないように、施設の地震対策の実施を進める。
- ・ 公共下水道が整備されていない地域において、災害時でも汚水処理が適切に行えるように、合併処理浄化槽の設置の助成を図る。
- ・ 災害時にインフラ機能が停止しないようにするため、污水管やポンプ場施設の維持・管理を推進する。
- ・ 公共下水道が未普及地区において、災害時でも汚水処理が適切に行えるように、污水管渠の布設を進める。

<主な取組>

- ・ 地震対策を実施による施設の再構築【下水道課】
- ・ 合併処理浄化槽の設置助成【環境政策課】
- ・ 污水管の維持管理【下水道課】
- ・ 公共下水道事業計画に基づく未普及地区における污水管渠の布設【下水道課】

3) 雨水排水等の対策 リスクシナリオ 1-2、1-4、2-1、2-3、6-4

- ・ 集中豪雨等による土石流などの二次被害を防ぐため、調整池の適切な維持・管理を推進する。
- ・ 災害時にインフラ機能が停止しないようにするため、ポンプ場施設の維持・管理を推進する。
- ・ 集中豪雨等による冠水を防ぐため、市道や駅広等における排水施設の整備を推進する。
- ・ 集中豪雨等による冠水を防ぐため、既存団地における雨水排水施設の計画的な改修を推進する。
- ・ 集中豪雨等による冠水を防ぐため、排水施設の維持・管理を図る。
- ・ 東みどり野団地等における道路冠水被害を軽減するため、雨水排水施設の整備を推進する。
- ・ 道路冠水被害を軽減するため、排水未整備地区などを中心として雨水排水施設の整備を推進する。
- ・ 集中豪雨等による浸水を防ぐため、下町・上町・柏田排水区等において雨水管渠の整備を進める。
- ・ 集中豪雨等による浸水を防ぐため、下町・上町・柏田排水区等において雨水調整池の整備を進める。
- ・ 集中豪雨等によりインフラ機能が停止しないようにするため、雨水ポンプ場の維持・管理を推進する。

<主な取組>

- ・ 調整池の維持管理【下水道課】【道路整備課】
- ・ ポンプ場施設の維持管理【下水道課】
- ・ 既存団地の雨水排水施設の整備【道路整備課】
- ・ 排水施設の維持管理【道路整備課】
- ・ 道路冠水被害を軽減するための雨水排水施設の整備【道路整備課】
- ・ 道路の雨水排水施設の整備【道路整備課】
- ・ 公共下水道事業計画に基づく雨水管渠の整備【下水道課】
- ・ 公共下水道事業計画に基づく雨水調整池の整備【下水道課】
- ・ 雨水ポンプ場の維持管理【下水道課】

<交通>

1) 道路等の防災・減災対策及び耐震化 リスクシナリオ 1-2、2-1、2-2、2-3、5-1、5-2、6-4、7-1

- ・災害時に活動する車両の迅速な対応を可能とするため、豪雨による道路冠水や路面凍結などの自然災害への対応を推進する。
- ・緊急時での円滑な災害対応や避難等に必要な道路が途絶するのを防ぐため、道路施設の維持・補修を推進する。
- ・災害により道路の機能が損なわれないようにするため、計画的に道路の舗装修繕を進める。
- ・地震による橋梁の倒壊を防止するため、橋梁の点検・補修を進める。
- ・火災発生時などに、緊急車両が進入できず、消火活動が遅れることがないように、市内における狭あい道路の拡幅を推進する。
- ・牛久地区において災害により道路の機能が損なわれないようにするため、道路の改良舗装を進める。
- ・岡田地区において災害により道路の機能が損なわれないようにするため、道路の改良舗装を進める。
- ・奥野地区において災害により道路の機能が損なわれないようにするため、道路の改良舗装を進める。

<主な取組>

- ・豪雨や路面凍結への対応【道路整備課】
- ・道路施設の維持補修【道路整備課】
- ・道路舗装の計画的な修繕【道路整備課】
- ・橋梁の維持管理【道路整備課】
- ・狭あい道路の拡幅整備【道路整備課】
- ・牛久地区・岡田地区・奥野地区の市道改良舗装【道路整備課】

2) 避難路や広域交通網等の整備 リスクシナリオ 2-1、2-2、2-3、5-1、5-2、6-4、8-1

- ・災害時に安全な避難活動を行えるようにするため、避難所となっている小中学校周辺地域における避難路・通学路の整備を推進する。
- ・安全に指定避難所（小中学校）までたどり着けるようにするため、指定避難所に通じる主なルートである通学路の道路整備を推進する。
- ・緊急輸送道路である圏央道、広域交通網を形成する国道 6 号牛久土浦バイパス等の整備を働きかける。
- ・災害時においても市内の交通ネットワーク機能が維持され、避難が困難となる状況に陥らないよう近隣市町村との広域交通網の構築を図る。
- ・円滑に被災者の受け入れ等を行うため、災害拠点病院である牛久愛和病院と幹線道路である国道 6 号を結ぶ猪子道路の整備を進める。

<主な取組>

- ・都市防災推進事業による市道整備【道路整備課】
- ・通学路の安全確保のための市道改良舗装【道路整備課】
- ・広域交通網の整備要望【都市計画課】
- ・近隣市町村との広域交通網の構築【政策企画課】
- ・猪子道路の整備【道路整備課】

（３）保健医療/福祉

<保健医療>

1) 救急救命体制の整備 リスクシナリオ 2-2、2-3

- ・災害時に傷病者の迅速な救命を行うために、AED を適切に配備するとともに、取り扱い講習の実施を推進する。

<主な取組>

- ・AEDの配備による救急救命体制の整備【防災課】

2) 感染症予防対策 リスクシナリオ 2-4

- ・避難所等での感染症発生を防止するため、感染症予防対策の普及啓発及び必要な物品の備蓄を図る。
- ・避難所等での感染症発生を防止するため、感染症対策用に備蓄品の購入・管理を進める。

<主な取組>

- ・感染症対策の実施【健康づくり推進課】
- ・感染症対策用の備蓄品の購入及び管理【防災課】

<福祉>

1) 避難行動要支援者対策 リスクシナリオ 1-4、4-1

- ・緊急時において、単身世帯等の高齢者や重度の心身障がい者が、救急車を要請し、スムーズに病院へ搬送可能となるシステムの構築を進める。
- ・避難行動要支援者名簿を整備し、対象者からの同意を得て平常時から避難支援関係者に提供する。
- ・避難行動要支援者の個別避難計画を作成することで、災害発生時の迅速な避難支援につなげる。

<主な取組>

- ・緊急通報システムの提供【高齢福祉課】
- ・避難行動要支援者名簿の作成及び提供同意の促し【防災課】
- ・避難行動要支援者の個別避難計画作成の支援【障害福祉課、高齢福祉課、健康づくり推進課】

2) 地区社会福祉協議会との連携 リスクシナリオ 8-3

- ・大規模自然災害から迅速に再建・回復するため、地区社協と連携した住民交流の促進による地域ネットワークづくりの支援を推進する。
- ・大規模自然災害から迅速に再建・回復するため、合同防災訓練などを実施している地区社協の活動の支援を進める。

<主な取組>

- ・地域におけるネットワークづくり支援【社会福祉課】
- ・地区社協活動の推進【社会福祉課】

（４）エネルギー/国土保全

<エネルギー>

1) 災害廃棄物の資源化処理の整備 リスクシナリオ 8-1

- ・迅速な災害廃棄物（一般廃棄物）処理においても資源化を推進する。

<主な取組>

- ・災害廃棄物の資源化処理【廃棄物対策課】

<国土保全>

1) 河川改修等の治水対策 リスクシナリオ 1-2

- ・水害を軽減するとともに、河川沿いの地域の安全性を高めるため、準用河川の維持管理を図る。
- ・河川の氾濫を防ぐため、遠山川を拡幅する改修工事を進める。
- ・河川の氾濫を防ぐため、結束川を拡幅する改修工事を進める。
- ・洪水浸水想定区域に指定された河川（桂川、乙戸川、小野川、稻荷川、谷田川・牛久沼）の管理者に対し、治水強化を要望する。

<主な取組>

- ・準用河川の維持管理【道路整備課】
- ・遠山川の拡幅【道路整備課】
- ・結束川の拡幅【道路整備課】
- ・危機管理体制を整える【防災課】
- ・洪水浸水想定区域に指定された河川の治水強化要望活動【道庁整備課】【防災課】

2) 緑地を活用した防災対策 リスクシナリオ 1-2、1-3

- ・土砂災害の防止、洪水緩和等の調整機能を有した緑地の整備を推進する。
- ・集中豪雨等による土石流などの二次被害への取り組みを推進する。

<主な取組>

- ・下町緑地の整備【道路整備課】

(5) 情報通信

1) 情報通信ネットワーク等の整備 リスクシナリオ 1-4、4-1

- ・災害時に必要な情報を市民へ発信し、適切な避難を促すために、地域イントラネットの安定かつ安全な維持・管理を進める。
- ・災害時における情報発信などを適切に実施するために、庁内のパソコン及び周辺機器の保守・管理を推進する。
- ・災害時における情報発信など適切に実施するために、安定したシステム運用の確保を図る。
- ・国や県及び県内全市町村と効率的な災害情報の共有を図るため、国や県と牛久市を結ぶコンピュータネットワークの構築を進める。

<主な取組>

- ・地域イントラネットの管理【デジタル推進課】
- ・コンピュータとその周辺機器の管理【デジタル推進課】
- ・コンピュータシステムの運用【デジタル推進課】
- ・住民基本台帳ネットワークシステムの管理【デジタル推進課】
- ・国県と市町村を結ぶコンピュータネットワーク構築【デジタル推進課】

2) 災害情報の収集、伝達体制の確保 リスクシナリオ 1-4、4-1

- ・災害等に迅速かつ的確な対応を可能とするため、広く市民に情報を伝達する防災行政無線を新システムへと更新を進める。
- ・緊急時に最新の災害情報が取得できるようにするため、公共施設における公衆無線 LAN の整備を推進する。
- ・緊急時に最新の災害情報が発信できるようにするため、公式ウェブサイトの適切な運用を図る。
- ・緊急時に最新の災害情報が取得できるようにするため、SNSやかっぱメールによる情報発信を推進する。
- ・災害時に有効な情報伝達手段となるため、コミュニティ FM による情報発信を推進する。

<主な取組>

- ・防災行政無線の更新【防災課】
- ・公共施設における公衆無線 LAN の整備【デジタル推進課】
- ・ホームページによる情報発信【広報広聴課】
- ・SNSやかっぱメールによる情報発信【広報広聴課】
- ・コミュニティ FM による情報発信【広報広聴課】

(6) 産業/農林水産

<産業>

1) 風評被害対策 リスクシナリオ 7-3

- ・風評被害などの二次災害の発生を防ぐため、市の商業・工業・農業を広く正確に紹介するためのイベント等の開催の助成を図るとともに、県観光物産協会をはじめとした、関係機関及び事業者と連携した観光客の増加を推進する。

<主な取組>

- ・うしくWa i ワイまつりの開催の助成【未来創造課】
- ・牛久市観光協会の支援【未来創造課】
- ・うしくかっぱ祭りの支援【未来創造課】

<農林水産>

2) 農林水産業に係る生産基盤等の災害対応力の強化 リスクシナリオ 5-2、7-2

- ・農地の荒廃などの二次災害の発生を防ぐため、農業環境の整備を行っている土地改良区の運営支援を図る。
- ・農地の荒廃などの二次災害の発生を防ぐため、農家の経営安定化による継続的な農地の維持・管理を図る農業団体等の活動の支援を進める。
- ・農地の荒廃などの二次災害の発生を防ぐため、休耕地等を新たな担い手へ貸出し活用するとともに農地の集約を図る農地中間管理事業を推進する。
- ・森林の荒廃などの二次災害の発生を防ぐため、植林や土地所有者への適正な森林管理の周知などの造林事業の助成を図る。
- ・地域食材の安定的、効率的な提供・流通の拠点として青果市場の運営を継続する。

<主な取組>

- ・土地改良区の運営支援【農業政策課】
- ・農業や漁業団体等の活動支援【農業政策課】
- ・農地中間管理事業の推進【農業政策課】
- ・造林事業の助成【農業政策課】
- ・市営青果市場の運営【農業政策課】

2. 横断的分野の推進方針

(1) リスクコミュニケーション

1) 地域防災力の強化 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、2-2、2-3、3-1、4-1、5-2、6-1、6-2、6-3、7-1、8-2、8-3

- ・身を守る行動の取り方等について、学校や職場、地域の自治組織を通じ、継続的に防災訓練や防災教育等を推進する。
- ・実践的な避難訓練や避難所設営体験等の実施等、学校における防災教育の充実・強化を図る。
- ・防災訓練から得られた問題点や教訓等が十分に整理・共有して地域の実情に即した防災訓練を実施する。
- ・災害発生時に被害を最小限に抑えるため、効率よく防災活動を行うことができる組織・体制の構築を進める。
- ・初期消火の大切さについて市民に広く周知し、市民レベルでの迅速な対応がとれるよう技術・意識の向上を図る。
- ・大規模自然災害から迅速に再建・回復することができる良好な地域コミュニティの構築・維持を図るため、行政区、自治会活動の支援と加入促進を図る。

<主な取組>

- ・自主防災組織の育成【防災課】
- ・行政区単位の防災訓練の支援【防災課】（再掲）
- ・総合防災訓練の実施【防災課】（再掲）
- ・総合的な学習の時間等を活用した防災教育の実施【教育支援課】（再掲）
- ・行政区への加入促進（市民活動課）
- ・行政区運営補助金、地域コミュニティ活動活性化事業補助金の交付【市民活動課】（再掲）

2) 災害情報の収集、伝達体制の確保 リスクシナリオ 1-4、4-1

- ・災害時に必要な情報を市民へ発信し、適切な避難を促すために、地域イントラネットの安定かつ安全な維持・管理を進める。
- ・災害時における情報発信などを適切に実施するために、庁内のパソコン及び周辺機器の保守・管理を推進する。
- ・災害時における情報発信など適切に実施するために、安定したシステム運用の確保を図る。
- ・国や県及び県内全市町村と効率的な災害情報の共有を図るため、国や県と牛久市を結ぶコンピュータネットワークの構築を進める。
- ・災害等に迅速かつ的確な対応を可能とするため、広く市民に情報を伝達する防災行政無線を新システムへと更新を進める。
- ・緊急時に最新の災害情報が取得できるようにするため、公共施設における公衆無線 LAN の整備を推進する。
- ・緊急時に最新の災害情報が発信できるようにするため、公式ウェブサイトの適切な運用を図る。
- ・緊急時に最新の災害情報が取得できるようにするため、SNS やかっぱメールによる情報発信を推進する。
- ・災害時に有効な情報伝達手段となるため、コミュニティ FM による情報発信を推進する。

<主な取組>

- ・地域イントラネットの管理【デジタル推進課】（再掲）
- ・コンピュータとその周辺機器の管理【デジタル推進課】（再掲）
- ・コンピュータシステムの運用【デジタル推進課】（再掲）
- ・住民基本台帳ネットワークシステムの管理【デジタル推進課】（再掲）
- ・国県と市町村を結ぶコンピュータネットワーク構築【デジタル推進課】（再掲）
- ・防災行政無線の更新【防災課】（再掲）
- ・公共施設における公衆無線 LAN の整備【デジタル推進課】（再掲）
- ・ホームページによる情報発信【広報広聴課】（再掲）
- ・SNS やかっぱメールによる情報発信【広報広聴課】（再掲）
- ・コミュニティ FM による情報発信【広報広聴課】（再掲）

(2) 人材育成/官民連携

1) 防災を担う人材の育成 リスクシナリオ 1-1、1-2、1-3、1-4、2-1、2-2、4-1、5-2、6-1、6-2、6-3、7-1、8-2、8-3

- ・災害発生時に被害を最小限に抑えるため、効率よく防災活動を行うことができる組織・体制の構築を進める。
- ・既存の消防団員の維持及び新規団員の確保に努めつつ、消防団の運営を推進し、地域の防災力の維持・向上を図る。
- ・地域での平時における訓練啓発や災害時の活動を担い、地域防災力の向上に重要である自主防災組織の育成や地域の防災活動の中心となって活動する防災士の育成を推進する。

<主な取組>

- ・自主防災組織の育成【防災課】（再掲）
- ・消防団の運営【防災課】（再掲）
- ・防災士の育成支援【防災課】

(3) 老朽化対策

1) 公共施設等の長寿命化等の対策 リスクシナリオ 1-1、1-2、2-1、2-2、2-3、5-1、5-2、6-3、6-4、8-3

- ・児童の安全確保と指定避難場所としての機能を維持するため、老朽化が進んでいる小学校施設の改修を推進する。
- ・生徒の安全確保と指定避難場所としての機能を維持するため、老朽化が進んでいる中学校施設の改修を推進する。
- ・指定避難場所としての機能を維持するため、老朽化が進んでいる中央生涯学習センターの改修を推進し、利用者の安全・安心な施設利用の維持に努める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、消防設備や昇降機等の定期的な点検により、図書館施設の維持管理を進める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、老朽化や漏水・雨漏れが生じている図書館施設の改修を進める。
- ・災害時に十分な機能を発揮するため、老朽化が進む雨水排水施設の改築・更新を推進する。
(再掲)
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、公立保育園・幼稚園施設の維持・管理を進める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、子育て広場の維持・管理を進める。
- ・災害時に、避難、給食給水、物資集積などの応急対策活動の基地となるため、公園の改築・更新を進めるとともに、必要に応じて新たな公園の整備を行う。(再掲)
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、民間保育園・幼稚園施設の改修の支援を進める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、斎場施設の維持管理を進める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするため、斎場施設の改修を進める。
- ・災害時の安全性が確保できるようにするためクリーンセンターの改修を進める。
- ・災害により道路の機能が損なわれないようにするため、計画的に道路の舗装修繕を進める。(再掲)
- ・地震による橋梁の倒壊を防止するため、橋梁の点検・補修を進める。(再掲)
- ・福祉避難場所としての機能を維持するため、総合福祉センターの改修を推進し、利用者の安全・安心な施設利用の維持に努める。
- ・福祉避難所としての機能を維持するため、三日月橋生涯学習センター・奥野生涯学習センターの老朽化対策を進める必要がある。
- ・災害時においてもインフラ機能を維持するため、污水处理施設等における老朽化に対応した改築を進める。
- ・災害時に地域の拠点としての機能を維持するため、行政区集会施設の整備や管理に対する助成を図る。

<主な取組>

- ・ 小学校施設の改修【教育施設課】
- ・ 中学校施設の改修【教育施設課】
- ・ 義務教育学校施設の改修【教育施設課】
- ・ 中央生涯学習センター施設の改修【生涯学習課・教育施設課】
- ・ 三日月橋生涯学習センター・奥野生涯学習センター施設の改修【生涯学習課・教育施設課】
- ・ 図書館施設の維持管理【中央図書館】
- ・ 図書館施設の改修【中央図書館】
- ・ 雨水排水施設の改築・更新【下水道課】
- ・ 公立保育園施設の維持管理【保育課】
- ・ 子育て広場の運営【こども家庭課】
- ・ 都市公園や一般公園の安全な管理【都市計画課】（再掲）
- ・ 民間保育園の建設支援【保育課】
- ・ うしくあみ斎場の維持管理と改修【環境政策課】
- ・ クリーンセンターの改修【廃棄物対策課】
- ・ 総合福祉センターの維持管理と改修【社会福祉課】
- ・ 道路舗装の計画的な修繕【道路整備課】（再掲）
- ・ 橋梁の維持管理【道路整備課】（再掲）
- ・ 老朽化した施設の改築【下水道課】
- ・ 行政区集会施設の整備や管理への助成【市民活動課】

分野区分	重要業績指標 (KPI)	現状値	目標値	担当課
行政機能	備蓄目標数に対する 備蓄食料の割合	92.0% (R6)	100% (R10)	防災課
行政機能	消防団員数	407 人 (R6)	490 人 (R10)	防災課
行政機能	経過年数 20 年未満の 消防車輛の割合	19/28 (R6)	28/28 (R10)	防災課
行政機能	市防災訓練の実施回 数	1 回 (R6)	2 回 (R10)	防災課
行政機能	マンホールトイレ設 置可能なマンホール 数	17 基 (R6)	20 基 (R10)	防災課
住宅/都市/住環境 /交通	空家・空地バンクの 成約件数 (累計)	83 件 (R5)	110 件 (R10)	空家対策課
住宅/都市/住環境 /交通	計画期間内における 合併処理浄化槽設置 基数	221 基 (R2～R6)	150 基 (R7～R10)	環境政策課
住宅/都市/住環境 /交通	汚水管渠整備率	86.8% (R6)	87.3% (R10)	下水道課
住宅/都市/住環境 /交通	雨水管渠整備率	47.8% (R6)	48.6%(R10)	下水道課
住宅/都市/住環境 /交通	雨水調整池整備完了 箇所	1 箇所 (R6)	2 箇所(R10)	下水道課
住宅/都市/住環境 /交通	道路改良率	59.2% (R6)	60.0%(R10)	道路整備課
住宅/都市/住環境 /交通	修繕済み橋梁数	5 橋 (R6)	8 橋 (R10)	道路整備課
保健医療/福祉	避難行動要支援支援 者名簿の事前公開同 意率	39.2% (R6)	50.0% (R10)	防災課
保健医療/福祉	個別避難計画作成率	0.1% (R6)	10.0% (R10)	防災課
エネルギー/国土 保全	遠山川改修進捗率	0% (R6)	10.0% (R10)	道路整備課
エネルギー/国土 保全	結束川改修率	35.2% (R6)	50.4% (R10)	道路整備課
情報通信	市ホームページ アクセス数	5,962,294 件/年 (R5)	6,200,000 件/年 (R10)	広報広聴課
情報通信	かっぱメール (牛久市メールマガ ジン) 登録数	30,700 アドレス (R6)	34,700 アドレス (R10)	広報広聴課

分野区分	重要業績指標 (KPI)	現状値	目標値	担当課
情報通信	牛久市公式 SNS (X,Instagram,LINE 等)総フォロワー数	18,830 人(R6)	21,366 人(R10)	広報広聴課
情報通信	F Mうしくうれしく 放送から市政情報を 入手している割合	3.6% (R5)	3.9% (R10)	広報広聴課
産業/農林水産	農地の貸付件数	2,242 件 (R5)	2,466 件 (R10)	農業政策課
リスクコミュニケーション	行政区加入率	63% (R6)	63% (R10)	市民活動課
リスクコミュニケーション	行政区等单位での防 災訓練率	56.7% (R6)	100% (R10)	防災課
人材育成/ 官民連携	自主防災組織の結成 状況 (世帯カバー率)	90.4% (R6)	100% (R10)	防災課
老朽化対策	学校施設長寿命化計 画・短期計画年度末事 業達成率	38.0% (R5)	54.0% (R10)	教育施設課
老朽化対策	雨水排水施設 (下水道)の改修済 箇所	雨水マンホール蓋 10 箇所 雨水ポンプ施設 0 箇所 (R6)	雨水マンホール蓋 38 箇所 雨水ポンプ施設 1 箇所 (R10)	下水道課
老朽化対策	汚水処理施設の改修 済箇所	汚水マンホール蓋 69 箇所 (R6)	汚水マンホール蓋 143 箇所 (R10)	下水道課